

井泉

SEISEN
No.140



令和3年2月26日
富山県立八尾高等学校
井泉会

TEL (076) 454-2205
FAX (076) 454-5999

URL <http://www.tym.ed.jp/sc344/>
E-mail yatsuo-hs@tym.ed.jp



TOYAMA2020 高等学校スポーツ交流大会 (陸上部)



定期演奏会 (吹奏楽部)



球技大会 (サッカー)



全国高文祭交流会参加作品 (書道部)



球技大会 (卓球)



球技大会 (ドッジボール)



TOYAMA2020 高等学校スポーツ交流大会 (ボート部)

令和二年度の卒業生の皆さんご卒業おめでとうございます。八尾高校での三年間はいかがでしたか？学業や部活動、友人、先生、本当に様々な思い出があると思います。苦しつらかったであろう部活動の練習、そして結果が出せたときの喜び、逆に結果が出せなかったときのくやしさを、共に忙しい学業に取り組んだ友人との休日の楽しい時間、いつもは厳しければ時々の優しく楽しいところを見せられる先生など、本当に心に残ることが多かったのではないのでしょうか。

皆さんはこの八尾高校を卒業し、さらに学問を続ける人もいれば、社会に出る人もいます。数年後、皆さんはこの日本を背負って立つ世代となります。これからの人生は楽しいこともたくさんありますが、苦しいことやつらいこともたくさんあります。そんなときにこの八尾高校での学びの経験が必ず役に立ちます。自分が願う願わぬに関係なく、過去に頑張っていた自分が苦しいときや決断が必要なきに背中を押ししてくれます。少し古い考えかもしれませんが、これも努力を惜しまず頑張ってください。そうすることによって自分の背中を押してくれるもう一人の自分がどんどん強くなつていきます。そしてそれは、自分自身の強さにもなります。頑張ってください。

令和の時代に昭和のようなことを言ってしまうことが、卒業生の保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。お子様と向き合い見守っていただけたらと思います。そして、三年間厳しくも温かい指導をしてくださった校長先生をはじめ諸先生方、関係者の皆様、本立にありがとうございます。卒業生の皆さんの心からお祈りし、お祝いの言葉とさせていただきます。



井泉会会長
成瀬 恭央

もう一人の自分を強くする



校長
福島 浩一

一年間の感謝を

保護者の皆さまには、日頃より、本校の指導方針、教育活動にご理解とご支援をいただき、改めて御礼申し上げます。また、このたび卒業を迎えられる三年生の保護者の皆さまには、心よりお祝い申し上げます。

この一年、生徒たちとの接点のなかで、その素直さがとても印象に残っています。私たちの思いをしっかりと汲み取ってくれ、それぞれの場面で為すべき役割を果たしてくれました。なんとと言っても言葉の伝わる生徒たちでした。それは、気持ちのよい挨拶をお互いに交わすことが原点にあります。言うまでもなく挨拶は、学校教育だけでなく育成できない人としての資質であり、ご家庭での温かい導きが偲ばれます。

日々の厳しい学習に真剣に向かう姿勢も目の当たりにしました。職員室前や学習室等で自学に励む姿には、頼もしさも感じられました。そして願わくは、体育大会をはじめとする学校行事に躍動する姿、部活動における大会や発表での堂々とした活躍も、この目に焼き付けておきたかったという思いは、保護者の皆さまと同じです。そんな思いに至らしてくれる生徒たちだからこそ、私たちも、ともに過ごした日々を充実感をもって振り返ることができることに、生徒たちから多くのことを学んだ貴重な期間でした。

生徒たちこれからが、希望に満ち、充実したものとなるように願い、また保護者の皆さまに改めてこの一年間の感謝の意を表したいと思います。そして今後とも八尾高校をよろしくお祈りいたします。

PTA活動報告

親と子の懇談会に参加して

井泉会副会長 坪田 貴博

十月二日に初めて親と子の懇談会に参加させていただきました。

二学年のテーマである「SNS」について親と子双方から活発な意見交換ができました。「どんな種類のSNSを利用しているか?」「一日にどれくらい使っているか?」「今までに困ったことはないか?」「どんなことに気をつけているか?」などの親からの質問に対して、子供たちもしっかりと自分の意見を話してくれました。

本来SNSは、友達や共通の趣味を持つ人たちとのコミュニケーションツールとして大変楽しいものですが、一方で使い方によっては犯罪や事件に巻き込まれる可能性もあるということも双方十分に理解して懇談会は終了しました。

短時間ではありましたが、私自身有意義な会となりました。次回また違うテーマで参加したいと思えます。



親と子の懇談会

大人の遠足に参加して

研修委員長 福田 竜一

十月十三日に大人の遠足に参加しました。今年は、富山国際大学東黒牧キャンパスと富山県立大学射水キャンパスを見学させていただきました。

富山国際大学では学部の説明を受けて、大学内の施設を見学しました。学生の講義の様子なども見学することができました。出発時は雨が降っていましたが、大学到着と同時に天気も良くなり、大学から富山平野が一望でき、とても素晴らしい景色も楽しみながら昼食をいただきました。

午後からは富山県立大学を見学しました。学部の説明と八尾高校卒業生との懇談会の時間を設けていただき、有意義な意見交換の場となりました。また、今年四月から供用開始された中央棟を見学させていただきました。講義が行われていた大講義室では、大学の雰囲気を感じることができました。

今年にはコロナの影響で大学では学生を半分に分けて、講義を行っており、学生も思うように大学での実験や研究が進められないと大変そうでした。

今回初めて参加させていただきましたが、大学の雰囲気や特色など実際に見学できたことはとてもよい体験ができたと思います。進学先について子供と話し合える、良い機会が得られてよかったです。



大人の遠足

保護者のひろば

郷土芸能部引退公演

谷口 貴子

娘が「八尾高校へ行き郷土芸能部に入りたい」そう決めたのは中三の夏。あれからちょうど三年が経った六月末、コロナウイルス感染予防が徹底された中で引退講演が行われました。例年、体育大会の「おわら踊り」で引退となるのですが、コロナウイルスの影響で活動がなくなってしまうことは娘も仕方ないと感じていました。親としても仕方がないと思っていましたが、先生方が引退公演を企画してくださり、最後の舞台を仲間たちと笑顔で締めくくることができたことは最高の思い出になったのではないかと思います。

三年前「たくさんの人におわらの魅力を伝えたい」と言っていた娘。部活動を通して実現してきた姿を県内外の会場へ出向いて観ることができました。中でも二年生の夏、佐賀県で行われた全国高等学校総合文化祭への参加。全国の舞台でおわらを披露することにとても緊張していましたが、仲間とともに素晴らしいステージを披露し、いろいろな地域の方におわらを知ってもらえたこと、また、全国の高校生のレベル、技術の高さを目の当たりにし、



郷土芸能部

たくさんのことを学べたことは本当に素晴らしい経験になったと思います。幼いころから携わっていたおわらですが、おわら踊り、三味線など本場の技術を保存会の方々から学び、引退講演でこれまでの娘の成長を感じることができました。

最後にこれまでたくさんのご指導をいただいた保存会の方々、先生方に感謝申し上げます。ありがとうございます。

大澤 知子

長雨の続く中、先輩方との最後の共演となる引退公演当日は天候にも恵まれました。事前に高館館前を整備していたことを聞いていたので予定通りに公演できることを嬉しく思いました。

卒業生の方々には、入学した際の仮入部の際に優しく演奏の仕方を教えていただきました。体育大会での地方の共演、娘が今までで一番緊張したという総文祭出場、おわら風の盆の演舞場に出演したときなど、先輩方にはいつも支えていただき感謝しています。

自粛期間中、満足のいく練習ができなかったこともあり、引退公演当日まで不安がありました。しかし、演奏後の晴れやかな笑顔を見て清々しい気持ちになりました。これからも郷土芸能部の活躍を見守りたいと思います。



郷土芸能部 集合写真

吹奏楽部定期演奏会

有岡恵美子

去る八月十四日、婦中ふれあい館にて定期演奏会を行いました。

コロナ禍の中、感染防止のためのたくさんの規制、二ヵ月半という短い練習期間、何よりコロナが落ち着いた状態で続くのかと不安な気持ちでの練習でした。三年生にとっては引退前最後の演奏であったため、本番にかける思いはより一層強いものでした。

そんな中、開催した演奏会では一年生の可愛いダンス、ゲストの迫力のある歌声が披露され、大成功に終わり、演奏できる喜びで皆キラキラ輝いていました。

コンクールや地域行事の中止が続く中、無事に演奏会を終えることができたのは、部活動顧問の先生方、学校や会場関係者の方々の尽力のお蔭と感謝しております。

吹奏楽を通して得た経験、仲間との思い出を大切にこれから

吹奏楽部 定期演奏会



吹奏楽部 定期演奏会

学生生活を送って欲しいと思います。

有井千亜紀

昨年度

学し、中学から続けている吹奏楽部に入部し毎日充実した日々を送っていました

が、二年になってすぐの休校により大好きな打楽器が



吹奏楽部 定期演奏会

できなくなりました。例年五月にある定期演奏会もできるのか不安になっていましたが無事に開催され、当たり前前にできていたことに親子共々感謝しています。久しぶりにドラムを演奏する我が子を見て涙ぐみました。これぞ吹奏楽という迫力ある曲や富山の情景が浮かぶ「ふるさと空」、二部はポップスステージと、観客と一体になれる楽しいステージでした。今まで一緒に演奏してきた三年生の引退式も行われ感動しました。来年の定期演奏会も開催され楽しめるステージであることを期待しています。

贈る言葉

恐れず、ひるまず、チャレンジを！

井泉会副会長 川倉 史嗣

新たな一步を踏み出す卒業生の皆さん、おめでとうございます。

今年は無曾有の年。新型コロナウィルスの蔓延で三月から五月まで臨時休校。また高校生最大のスポーツイベント高校総体(インターハイ)の中止。今年は大きな目標や学校イベントの中止が重なりました。そんな皆さんは、時には辛抱や忍耐という厳しい経験を積まれたことでしょう。努力や辛抱も結果として「素晴らしい経験」となって皆さんの中に蓄積されたと思います。こんな時代だからこそ、どうか、恐れず、ひるまず、前向きにチャレンジして下さい。どんな経験も必ず皆さんを大きく育て、豊かな人間にしてくれるはずです。最後に卒業生の皆さんには、今後とも心身ともに健康で、活躍されることを願っています。

これからの未来へ

三学年委員長 杉林 紀子

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

八尾高校で過ごした三年間、かけがえのない友人、いつまで

も心の残るたくさんの思い出ができたことでしょう。

今年、新型コロナウイルス感染拡大の影響により様々な事に制限がかかりました。これからの新生活もまだまだ不安でいっぱいだと思います。卒業する今、皆が別々の道を行っていくことになり、なりたい自分になるための努力が必要になってきます。失敗を恐れずチャレンジしたり、時には勇気を持って立ち止まったりすることも大切です。それは、新たな自分を発見し、成長に繋がることだと思います。その際には、周りで支えてくださっている方々の声に耳を傾ける謙虚さや感謝の気持ちを決して忘れないでください。

今後も心身ともに健康であること、そして輝かしい未来が待ち受けていることを心より願っています。

変わりゆく生活の中で

三学年委員 加藤さおり

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

高校生活最後の年にコロナ禍の影響で、登校時間が変わり行事が中止や延期になり交流の機会が失われました。皆さんにとっても残念なことでした。でも、思い出してください。三年前に八尾高校に入学した時の気持ちを。生活様式が変わっても、皆さんの夢や希望を追う熱い心があつたから

こそ八尾高校での生活を人生のページに加える事ができたのではないのでしょうか。この春から、皆さんはそれぞれの道に進まれます。社会のルールを守り、感謝の心を忘れず自分らしく進んでください。困難なときは今まで出逢った友、先生、これから出逢うであろう人々、そして家族を頼ってください。必ず解決できるでしょう。今後の皆さんの活躍を楽しみにしています。



令和2年度 部活動等成績

<陸上競技部>

◎第73回富山県民体育大会陸上競技

少年男子共通 5000m 競歩	2位	松下 侑磨
少年女子 A ハンマー投げ	2位	平野 瑠花
少年男子 A100m	6位	井坂 翔
少年男子 B 走り幅跳び	8位	荻原 佑成
少年男子共通 5000m 競歩	6位	本田 啓介
少年女子共通やり投げ	3位	池畑あき穂

◎TOYAMA2020 高等学校スポーツ交流大会

男子 5000m 競歩	3位	松下 侑磨
男子 5000m 競歩	4位	本田 啓介
男子 4 × 100MR	8位	井坂 翔
女子 800m	4位	藤田 萌
女子ハンマー投げ	3位	平野 瑠花
女子やり投げ	3位	池畑あき穂

◎富山県高等学校新人陸上競技対校選手権大会

男子 100m	5位	井坂 翔
男子 200m	5位	井坂 翔
男子 5000mW	4位	本田 啓介
女子 800m	4位	藤田 萌
女子ハンマー投げ	1位	平野 瑠花

◎第25回北信越高等学校新人陸上競技大会

女子ハンマー投げ	7位	平野 瑠花
----------	----	-------

<ボート部>

◎TOYAMA2020 高等学校スポーツ交流大会ボート競技

男子シングルスカル	3位	佐藤 柁弥	古川 聖馬
男子ダブルスカル	1位	大郷 海	福田 風侍
男子舵手付きフォドルブル	1位	田口 柁陽	村上 泰雅
		村上 泰雅	塚本 陽太
		深山 玄樹	
女子シングルスカル	2位	桐山 希	
女子舵手付きフォドルブル	1位	幸村 成珠	藤田 蘭
		藤谷 愛華	下田 羽音
		中邑 早希	

文部科学大臣特別賞 (男子舵手付きフォドルブル)

田口 柁陽	福田 風侍	村上 泰雅
塚本 陽太	深山 玄樹	

文部科学大臣特別賞 (男子ダブルスカル)

大郷 海	古川 聖馬
------	-------

文部科学大臣特別賞 (女子舵手付きフォドルブル)

幸村 成珠	藤田 蘭	藤谷 愛華
下田 羽音	中邑 早希	

スポーツ庁長官特別賞 (女子シングルスカル)

桐山 希

◎富山県高等学校新人選手権大会

男子舵手付きフォドルブル	2位	深山 玄樹	古川 聖馬
		大郷 海	沼田 悠太
男子ダブルスカル	1位	米田 光佑	
女子ダブルスカル	1位	藤田 蘭	藤谷 愛華
女子シングルスカル	1位	桐山 希	
女子シングルスカル	2位	田知本遥奈	

◎第34回中部高等学校選抜競漕大会

男子ダブルスカル	1位	村上 泰雅	塚本 陽太
女子ダブルスカル	2位	藤田 蘭	藤谷 愛華
女子シングルスカル	3位	桐山 希	

(上記3クルー 第32回全国高等学校選抜ボート大会出場権獲得)

<バレーボール部>

◎富山地区高等学校新人バレーボール大会 第3位

<美術部>

◎第45回富山県青少年美術展

デザイン部門	小林 将大	柳瀬 優行	西田 朱里
	坂上 結衣	杉政 杏佳	中村 時乃
	山本 来幸	為井 大和	
絵画部門	福島あかり	大久保雲雀	
彫刻部門	安田 悠汰	中島 拓望	
写真部門	東 映里奈		

◎高校生クリエイターコンテスト2020

イラスト 佳作	谷井 風姫		
イラスト 入選	為井 大和	濱野 稀羽	大久保雲雀
	稲守 佑佳	坂上 結衣	中村 時乃
	林 真琴	山本 来幸	野澤 世莉

<郷土芸能部>

◎第32回富山県高等学校文化祭郷土芸能部門 優秀賞

交通安全協力団体 任命

<演劇部>

◎新川・富山地区高等学校演劇研究発表会 奨励賞

◎富山県高等学校演劇研究協議会 創作脚本賞 砂山依智花

<書道部>

◎第44回全国高等学校総合文化祭 文化連盟賞 川合 真央

<吹奏楽部>

◎第44回全国高等学校総合文化祭 文化連盟賞

◎第42回富山地区アンサンブルコンテスト

金賞 打楽器六重奏	井坂 希美	大松 陽菜	有井那奈美
	茗ヶ原龍人	白石 一路	津田 紳吾
クラリネット四重奏	谷畑 歩季	酒井 陽菜	
	加藤 未佳	桐井 星七	
銀賞 フルート三重奏	今井 汐音	三好 咲妃	古川 主馬
金管八重奏	後藤 千彬	中村 優羽	西村 千陽
	奥田 陽日	藤井 美来	大場千優梨
			竹部 春花

<ボクシング>

◎TOYAMA2020 高等学校スポーツ交流大会ボクシング競技

男子バンタム級	黒田 晃佑
文部科学大臣特別賞	黒田 晃佑

◎令和2年度 福祉用具・アイデアコンクール

富山県知事賞	中邑 早希	入賞	小林 結那
--------	-------	----	-------

◎校内読書感想文コンクール

最優秀賞	山田 咲希	浅井 愛果
優秀賞	小塚 百華	森田 葵
佳作	高畑 萌夏	宮本 咲花

◎第32回読書感想画中央コンクール

富山県高等学校の部 県代表	長澤 優
---------------	------

◎第20回北陸三県絵画/デザインハイスクール選手権

特別賞	盛田 結子
-----	-------

◎高校生クリエイターコンテスト2020

イラスト入選	盛田 結子
--------	-------



野球部

教育・安全情報リアルタイム共有システムに登録済みでしょうか？

件名:リアルタイム送信希望
本文:
(1) E-mailアドレス(保護者の方のアドレス)
(2) 保護者氏名
(3) お子さんの学年・組・氏名
(4) アドレスの登録→新規
(アドレスを変更する場合は変更)
宛先(アドレス)
yatsuo-hs@tym.ed.jp

供をさせていただきます。

【留意点】
・現3年生で登録していただいたデータは4月1日にすべて削除いたします。現1・2年で登録された方は、更新させていただきますので、再登録の必要はありません。新1年生については後日登録に関する詳しい情報提供をさせていただきます。

【登録方法】
学校の宛先(アドレス)に、件名「リアルタイム送信希望」とお書きになり左記の(1)~(4)の内容を明記した電子メールを宛先までお送りください。

【配信される内容】
・緊急時の安全情報
△台風等による臨時休校
インフルエンザ情報
・学校行事・PTA行事に関する情報(月2回)など

本校では子ども達が健全に学校生活を送れるように学校と保護者が連携し、電子メールを利用した教育・安全に関する情報を保護者の携帯電話やパソコンに送信しています。

《教育・安全リアルタイム共有システムとは?》

*メールは県総合教育センターを経由して配信されますので、sc344@tym.ed.jpを受信できるように設定してください。

- 有井千亜紀(広報委員長 堀川)
- 松永 実幸(八尾)
- 澤崎 謙一(速星)
- 成瀬 恭央(井泉会会長)
- 大澤 知子(井泉会副会長)
- 長島 伸(副校長)
- 飯田 康信(総務部長)
- 廣野 泰資(総務部)
- 網 早苗(総務部)

広報委員会



- 4月8日(木) 始業式 入学式
- 3月24日(水) 3学期終業式
- 3月18日(木) 県立高校合格発表
- 3月9日(火)・10日(水) 県立高校一般入学選抜
- 3月2日(火) 第73回卒業式
- 3月1日(月) 卒業式予行 同窓会入会式

今後の予定